

履歴書 記入見本(作成例)

本履歴書において日付記入の際は、在留期限欄以外は西暦ではなく平成・令和等の和暦表記をお願いします。

《No.1》

任免要項第5条第1号関係

令和 5 年 9 月 2 日 現在

ふりがな	よなご たろう		性別	男
氏名	米子 太郎		提出前6月以内に撮影された鮮明な写真(上半身・正面向、無帽、白黒可)を枠内に貼付けてください。画像データの挿入でもOKですが、縦横の比率が変化しないようご注意ください。	
生年月日	平成 2 年 9 月 11 日 (32) 歳			
住所	〒990-1110 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目12-34 〇〇ハイツII-201号		履歴書作成時点の現住所でOKです。	
電話番号	(自宅) 0857 - 99 - 1234	(携帯) 080 - 5678 - 9012	感染症対策等に関し、採用前に緊急連絡を行う場合があります。特に携帯電話、メールアドレスに間違いはないか、よく確認ください。	
メールアドレス	abc1234@〇〇.co.jp			
国籍	在留資格	在留期限	西暦	年 月 日

	元号	年	月	元号	年	月	学校等名称(学校、学科)	修了区分	当該国標準修学年数 (外国の学校を記載した場合のみ)
初等学校 (外国の場合のみ)			~						年
中等学校 (外国の場合のみ)			~						年
高等学校	平成	16	4	~	平成	19	3 〇〇県立〇〇高等学校〇〇科	卒業	年

	元号	年	月	元号	年	月	学校等名称(学校、研究科、学部、学科、専攻等)	修了区分	正規の修学年数	取得単位数(大学に2年以上在籍し、退学した者)
専門学校等 短大 高等専門学校 大学院	平成	20	4	~	平成	21	3 〇〇大学〇学部〇〇学科	退学	4	
	平成	22	4	~	平成	29	3 〇〇大学医学部医学科	卒業	6	
			~							
			~							
			~							

学位	取得年月日	学位・専攻分野	取得学校名・学位記番号	取得年月日	学位・専攻分野	取得学校名・学位記番号
		原則修士以上の学位(記入要領の学位区分一覧に記載されたもの)をお持ちの場合は記入ください。	号)			(第 号)
			号)			(第 号)

免許試験等 (免許等一覧に記載のもの)	取得年月日	名称	登録番号
	平成 29 年 3 月 27 日	医師免許	第 555666 号
	平成 31 年 6 月 29 日	臨床研修修了	第 555666 号
		上記の他に、医療関係免許(記入要領の免許等一覧に記載されたもの)をお持ちの場合は記入ください。 ※自動車運転免許証は該当しません。	第 号
			第 号

免許試験等 (その他)	取得年月日	名称	認定機関	登録番号
		職務上有用と思われる専門医、指導医等の資格をお持ちの場合は記入ください。		第 号
				第 号
				第 号

氏名

職歴がない場合でも、No.2は必要です。また職歴が多く、1ページに収まらない場合でもシートをコピーして、職歴の全部を入力してください。この際、署名は最終ページのみでOKです。

9

職歴等				職名	職務・研究従事内容	雇用形態	勤務時間数
年	月	日					
平成	29	4	1	~ 平成 30 3 31	〇〇県立中央病院 〇〇県〇〇市	初期臨床研修医	診療、臨床研修 正規 38時間30分
平成	30	4	1	~ 平成 31 3 31	〇〇〇会〇〇総合病院 〇〇県〇〇郡〇〇町	研修医	診療、臨床研修に従事 非正規 28時間
平成	31	4	1	~ 令和 3 9 30	鳥取大学医学部附属病院 鳥取県米子市	医員	診療業務、臨床教育補助、臨床研究 正規 38時間45分
令和	3	10	1	~ 令和 5 3 31	鳥取大学医学部附属病院 鳥取県米子市	助教	教育、研究、診療、大学の運営業務 正規 38時間45分
令和	5	4	1	~ 令和 5 9 30	〇〇市立病院 〇〇県〇〇市	医師（副医長）	〇〇科における診療業務 正規 40時間

期間の終期は、退職見込みを含めて記入ください。一般的には本院採用直前の勤務先の退職日は、本院採用日の前日となります。

過去、本院に医員または助教として勤務されたことがある方は、これらの行を作成の参考としてください。
ただし、医員であっても「社会人大学院生」の場合には、身分がパートタイムであるため雇用形態は非正規、勤務時間数は32時間00分となります。

1週間当たりの所定労働時間数（残業時間数は含まない）を記入ください。

上記職歴の各欄（特に勤務期間、勤務先名、週当たりの勤務時間数）については、これまでに勤務された各医療機関等発行（または発行依頼中）の在職証明書の記載内容と合致していることが必要です。

賞罰	ありません
----	-------

特記事項	令和2年12月23日入籍により改姓(旧氏名 鳥取 太郎)
------	------------------------------

改姓が今後予定されている場合は、「令和〇年〇月〇日入籍により改姓予定」と記入ください。

禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの間にある者には該当していません。	はい
--	----

プルダウンにより必ず、「はい」か「いいえ」を選択してください。

13
本履歴書は証書等又は関係機関等に直接確認のうえ相違脱漏なく記入したものであり記載内容に相違ありません。なお、万一、経歴詐称があった場合は懲戒解雇となることある他、採用後記載内容に誤りがあることが判明した場合は採用日に遡及して給与を返納することがあることについては異存ありません。

本人自筆署名
米子 太郎

- (注)
- 採用後、記載された学位よりも上位の学位を取得された場合は、速やかに人事課へ学位記(写)を提出してください。号俸を再決定し、上位の学位記(写)の提出時に受けていた号俸より上位の号俸になる場合は、原則として、その翌月から再決号俸に基づく俸給を支給します。
 - 本履歴書及び添付された書類に含まれている個人情報は、採用事務処理等(別紙「履歴書記入要領」参照)の目的のために利用されます。
 - 記載内容に関して本学から元勤務先等に問い合わせを行うことがあります。

履歴書No.1 および No.2 に記載した内容に誤りがないことを確認後、A4版用紙にプリントし自筆署名してください。(黒または青の消えないペンを使用のこと)

履歴書は、No. 1 と No. 2 が 必ずセット になります。
提出の際には、それぞれをA4版にプリントいただき、2枚(職歴の多い方は3枚以上となる場合があります)を1組として準備くださるようお願いいたします。